

### 第3回志度地区学校再編計画地域協議会 会議録

日 時：平成19年12月6日（木）午後7時30分から8時52分

場 所：さぬき市役所 多目的室

参加者：委員14名（欠席4名）

事務局：教育総務課長、学校教育課長、担当職員4名

傍聴人：1名

（会議内容）

#### 1. さぬき市学校再編計画地域協議会の傍聴について

傍聴の手続き、遵守事項、会場の秩序維持の規定について委員に諮った結果、各出席委員より承諾を得る。

#### 2. 議 題

##### （1）第2回地域協議会結果の報告

事務局より、第2回地域協議会結果の会議録を報告。

##### （2）議 事

「小学校の適正配置について」

（質疑内容）

（事務局）小学校の適正配置については、末地区で話し合いをしたいと考えているが。

（委員）保護者に対してか。

（事務局）保護者と自治会に対してである。

（委員）再編について、末地区住民にアンケートをとるのか。

（事務局）教育委員会が説明会を開き、その後、意向調査（アンケート調査）を実施したい。

（委員）統合した場合、スクールバス等の交通手段は、決まっているのか。

（事務局）末地区からは、スクールバスを考えている。また、末地区と同等の距離にある地区も今後、考慮しなければならない。ただし、他地区との調整も必要である。市として一定のルールを決める必要がある。

（委員）スクールバス利用料は、南川・北山地区はどのようにになっているのか。

(事務局) 南川・北山地区は、無料である。再編によるスクールバス利用の場合、自治体により異なるが、無料が多い。

(委員) 子どもが高学年になって、自転車で通学を希望する場合は。

(事務局) 必ず利用しなければならないことはない。

(委員) オレンジタウンは、JRが使えるが通学に利用しているのか。

(事務局) 全員徒歩である。(学校確認)

(委員) 長尾地区は小中学校一体型のような。他の地区と違った学校システムが出来ると思うが、他の地区からは行けないのか。学校再編による校区の見直しは出来ないのか。

(事務局) 再編による校区の見直しは必要になる地区もあると思う。しかし、地域性を十分に考慮しなければならない。また、長尾地区の再編は、小中一貫教育ではない。

(委員) 子どものことを考えれば学校選択性にするのがいいのでは。

(事務局) 現在でも、特別な理由があれば、本来いかなければならない学校以外へ行く制度がある。自由選択性は、今の段階では難しい。

(委員) 末分園は、休園であるが人数が増えたら再開するのか。

(事務局) 再開する。

(委員) 志度幼稚園から末分校へ行き、5年生から本校へ行くのは問題があるのではないか。志度幼稚園に行っている子どもは、小学生になれば末分校か。

(事務局) このケースは、特別な事情であり、保護者の指定変更の意向があれば、本校への通学となる。

(委員) 再編の年次計画は決めていないのか。

(事務局) 来年3月までには、建設計画等の案を示していく予定である。

### 3. 次回の日程について

- ・ 1月は、末地区で説明会を開催(各委員は、自主参加とする)